

2011年度 雪おこし研修会実施計画

<テーマ> 『2.11 東日本大震災から11ヶ月 ～今、情報教育が行うべきこと～』

東日本大震災ではスマホ、Twitter、FaceBookなど通信機器、ソーシャルメディアなどが脚光を浴びた一方、デマ情報に惑わされることもあった。子どもが新聞をつくり発信をしたという取組も行われた。「自分の頭で考え行動すること」が今さらながら生命と直結したことも情報教育の視点からとらえ直さなければならないだろう。震災から11ヶ月の今、情報教育が行うべきことの重要性を雪おこし研修会で考えてみよう。

<会場>

上越教育大学学校教育実践研究センター セミナー室1

<内容・日程・担当>

午後スタート（司会：中野）

受付Form（中野） 参加費：なし 義援金箱あり

- 0 13:00 - 13:05 挨拶（担当：石野）
 - 1 13:05 - 13:45 「福島の被災地の学校から学ぶ」（仮テーマ）
講師 渡部昌邦先生, 山田徹先生（担当：石野）
 - 2 13:50 - 14:20 大手町小学校5年生の取組（担当：田邊）
 - 3 14:25 - 14:40 上越教育大学震災ボランティアABJの活動報告（担当：石野）
- <休憩>
- 4 14:50 - 16:00 「3.11そのときGoogleでは」（仮テーマ）
講師 Google Web Master 三浦氏（担当：清水）
 - 5 16:05 - 16:45 上越教育大学附属中学校フューチャースクール中間報告
「避難所になったときの対応・対策と生徒による情報発信について」
指導講評（永野先生）
 - 6 16:50 - 17:00 閉会（担当：小川）

<ナイトセッション>

会場 コラボ室1

鍋料理などを囲みながらミーティングを行う

- ・e-testingの取組について（和田）
- ・その他

上越教育大学学校教育実践研究センターの「学校力セミナー」に共催する